

博士前期課程（修士） / 実践看護学領域 / 子どもと家族の看護学分野
科目コード：230012

子どもと家族の保健医療福祉特論 Health and Welfare for Child and Family

担当教員 金谷雅代、西村 真実子、武山 雅志、松井 弘美、熊谷 有紀子、明橋 大二、千原裕香、後藤亜希

実務経験

開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		

必修・選択	選択	時間数	30	授業形態	講義
-------	----	-----	----	------	----

Keywords 子ども、家族、子育て、育児不安、育児困難、虐待、不登校、メンタルヘルス、予防、支援

学習目的・目標

学習目的：
現代社会における子どもと家族をとりまく諸問題を取り上げ、その実態や背景、および保健・福祉・医療・教育における対応、課題について学ぶ。

学習目標：
1) 育児不安や子どもの虐待、不登校等の子どもと家族に関する問題の実態や背景、対応、援助、予防について理解する。
2) 子どもの養育環境や子ども時代の体験の重要性を認識し、関連する諸問題の予防に効果的な関わり・ケア(治療的対応)について考察する。

授業計画・内容

回	内容	授業方法	担当
1-5	子どもの虐待予防の定義、類似概念、統計、歴史、発生要因、対策、援助 (事例の討論を含む)	講義/討論	西村・金谷・千原・後藤
6	子どもの虐待における精神力動的及び生物学的要因(文献1) 1) 自己意識と自己同一性 2) 養育者の子どもへの歪んだ認知 3) 攻撃性、暴力、非行、犯罪	プレゼン/討論/講義	西村・金谷
7,8	親が子を虐待してしまう原因を体験談から理解する(文献3) ・孤立無援の密室、凍てた家、「いい子」役に疲れて、波風のない家庭の陰で	プレゼン/討論/講義	西村・金谷・千原・後藤
9	不登校の実態とその対応	講義/討論	熊谷
10-12	幼少期の傷つき体験の影響と対処：当事者の視点から考える(文献4) 1) 「先取り不安」とうまく付き合う、トラウマからの回復の7つのステップ 2) 「罪悪感」のワナから抜ける、自分の中の「怒り」を怖がらないようにする 3) 「くしゃくしゃになった」自分を手当てする、自分の「境界」がわかりますか？ 4) 対等な関係って何？どうやって作るの？	プレゼン/討論/講義	西村・金谷・千原・後藤
13	虐待と関連深い精神障害と治療、被虐待児/虐待に悩む親への治療やケア	講義/討論	明橋
14	医療機関における子どもの虐待やネグレクト事例への支援	講義/討論	松井
15	虐待予防のケア(治療的対応)に役立つ知識：認知行動療法	講義/討論	武山

教科書

参考図書等

1. メアリー・エドナ・ヘルファ他、社会福祉法人子どもの虐待防止センター監修、坂井聖二監訳：虐待された子ども The Battered Child、明石書店、2003
2. 小林隆児、遠藤利彦編：「甘え」とアタッチメント、東見書房、2012
3. 保坂渉：虐待 沈黙を破った母親たち、岩波書店、2002
4. 季刊Be!(依存症・家族・AC...回復とセルフケアの最新情報)、ASKヒューマン・ケア
5. 永田雅子編：妊娠・出産・発達・子育てをめぐるこころのケア、別冊発達32、ミネルヴァ書房、2016
6. 特集 子どもの理解をアセスメント 保護者との共有、支援を考える、発達No.147、ミネルヴァ書房、2016
7. 山口県健康福祉部：みんなでネットワーク 子ども虐待防止に関わる援助関係者の連携マニュアル 改訂版、2006
8. ジュディス・L・ハーマン：心的外傷と回復 増補版、みすず書房、1999

評価指標

1. 出席状況、授業への参加状況 50%
2. プレゼンテーションおよびその資料 50%

関連科目

教員から学生へのメッセージ